

令和2年度 今治西部丘陵公園 指定管理者モニタリング結果

施設名	今治西部丘陵公園（しまなみアースランド）
所在地	愛媛県今治市高地町2丁目乙429-1
指定管理者	<p>名 称 株式会社今治・夢スポーツ</p> <p>代表者 岡田武史</p> <p>住 所 愛媛県今治市延喜甲604-1</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課（問合せ先）	<p>都市建設部 公園緑地課</p> <p>TEL：0898-36-1563</p> <p>E-mail：kouen@imabari-city.jp</p>

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	A	基本方針に基づいた活動を常に意識しており、計画に沿った管理運営を行うことができました。	B	関係法規や仕様書、施設の設置目的をよく理解し、管理運営を適切に実行している。今後も引き続き施設の設置目的を理解し、積極的に各事業に取り組んでいただきたい。
利用状況	C	新型コロナウイルスの影響で、4月から5月にかけて、環境教育プログラム体験と学習棟使用を停止していたため、利用者数が減少しました。環境教育プログラムについては、例年のように全学校に体験していただくことはできませんでしたが、日程変更や出前授業への変更など、できる限りの対応を尽くし、例年の8割程度の体験受け入れとなりました。学習棟使用については、収容人数を半数まで減らし、市外使用者を制限したこともあり、例年の半数程度の利用率に留まりました。	B	新型コロナウイルスの影響が大きく簡単に比較できないが、学習棟及び環境教育プログラム利用者数共に伸び悩んでいる。一方、自主事業については、大型イベントを開催せず、中小規模のイベントを多く開催することにより、ある程度の利用者を確保することができた。今後は、アフターコロナを見据えた対策を計画的に行っていただきたい。
事業収支	A	コロナウイルスの影響により、利用料金収入が計画よりも減少しましたが、自主事業収入を増やしたことで、全体の収入自体は計画より増加しました。支出については、園内整備の内製化を進めた結果、外注する費用が半減しました。それにより、これまで手を伸ばすことができなかった整備に費用をまわすことができ、より園内を美しく改善することができました。また、施設及び備品の修繕に多くの支出がありました。長年、獣害被害を受けていましたが、修繕により改善いたしました。	B	収支の会計処理については、会社と指定管理業務は独立して会計処理が行われており、予算が適切に執行されている。自主事業等により収入が増加しているので、更なる施設の充実を図るとともに、引き続き、適正で計画的な執行に取り組んでいただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営体制	B	新規でインストラクター候補生を2名採用し、プログラム、事務仕事ともにより効率的に仕事ができるよう改善しました。組織内で研修を重ねるだけでなく、NP0法人富良野自然塾から講師をお招きし、インストラクター技術の向上に努めました。	B	管理運営を効率的に行うために、業務形態にあった適正な職員配置を行っており、状況に応じてアルバイト職員を雇用するなど臨機応変に対応できている。又、外部から講師を招きインストラクターの技術の向上を図った点は評価できる。
管理運営業務	B	例年通り、業務委託先にご協力をいただきつつ、管理業務を行いました。 前年度までは、植栽管理の多くを外注しておりましたが、一部をスタッフで受け持つように変更し、適時管理できるよう努めました。適時整備することで芝生や樹木を適切な状態に保つことができました。 また、花壇整備を積極的に行い、春には菜の花、ネモフィラ、ノースポール、チューリップ等が咲く花壇ができあがり、多くの来園者が花見を楽しむ姿が見られました。	B	仕様書に基づいた円滑な管理運営業務ができている。花壇整備については今後も積極的に行って、来園者を楽しませていただきたい。
利用業務	B	コロナウイルスの外出自粛、イベント規制等により、来園者数が大幅に減少しました。自主事業についても、体験者数は減少していますが、少人数規模の事業を頻繁に行い、できるだけ多くの方に利用いただけるよう努めました。 イベント集客のための広報を積極的に行い、市内小中学校、幼稚園、保育所へのチラシ配布を定期的に行いました。他にも、SNSの活用、フリーペーパーへの掲載も行い、9割近くのイベントが募集の定員に達する状態でした。 今後も、広報活動を継続的に行い、集客に努めます。	B	新型コロナウイルスの影響もあり、自主事業を多人数ではなく、少人数でのイベントに変更し回数を多くするなどの工夫をおこなっていた。引き続き、自主事業による情報発信、ホームページの充実等を図り、来園者を増やす取組を行っていただきたい。
その他業務	B	開館日及び利用時間については、条例で定められた通りに管理運営しました。学習棟内、園内ともに日々清掃をし、利用者に不快を与えることのないよう、努めました。早朝の利用がある場合には、時間外であっても、対応致しました。	B	その他業務は、適正に業務が遂行されている。事故防止や発生時のマニュアルをプログラムごとに作成し、安全の向上に努めている。今後も継続して緊急時に対応できる体制づくりに取り組んでいただきたい。
修繕業務	B	長年、秋冬にイノシシが園内に侵入し、芝生を掘り返されるという事態が起こっており、来園者にもご迷惑をかけている状態だったため、対策として一般開放区域を囲む形で侵入防止のための柵を設置しました。その効果もあり、今期はイノシシによる被害を最低限に留めることができました。 その他、散水のためのポンプ修繕、側溝への土砂流入による園内浸水を防ぐためのグレーチング設置などを行いました。 開園10年を迎えるため、施設の経年劣化による修繕が増えています。今後も適時行っていきます。	B	イノシシによる侵入を防ぐ柵を設置し芝生の被害を軽減させるなど、積極的な修繕を行うことができました。今後も利用者の安全を最優先に、優先順位をつけ積極的に修繕を行っていただきたい。
備品管理業務	A	整備用品、自主事業に使用するものを主に購入しました。 また、学習棟に冷房設備がなく、夏場はお客様に不便をかけていましたので、冷風機を購入しました。これまで冷房施設がないために、夏場の利用率が上がらないという状態でもありましたので、今後の利用率向上に繋がればと考えています。	B	備品は必要に応じ適切に購入し管理できている。今後も計画的な購入を行っていただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
行政財産の目的外使用許可 手続業務	A	自動販売機を設置しています。イベント時や気候が良い時期で来園者数が増加する可能性がある際には、管理会社に事前に連絡を入れ、商品を切らさないようにしています。 来園者数減少に伴い、売り上げは減少しました。	B	適正な対応が行なわれている。
自主事業	A	多岐にわたるイベントを開催しました。 アースランドの自然を活かした教育に関わるイベントを多数開催しました。市内に限らず、市外、県外からもご参加いただきました。 また、新規事業として、スカイランタンイベントを開催し、県外からも多くの方にご参加いただきました。アンケートによれば、ポジティブな感想が多くみられ、ご満足いただけた様子でした。 今後も、多くの方に楽しんでいただける事業に取り組みます。	A	公園設立の趣旨に沿った多岐にわたる自主事業を行っており、利用者からも好評を得ている。特に新規事業で行ったスカイランタンイベントは、マルシェを同時開催することにより多くの人が来園し、人が集い交流することで公園の活性化に寄与した。今後も引き続き、多種多様な自主事業を積極的に行っていただきたい。
地域団体との連携	B	愛媛キッチンカー協会との連携により、気候の良い時期にキッチンカーによる飲食販売をしていただきました。松山や西条など今治市外から来てくださるキッチンカーもあり、来園者に喜んでいただきました。また、キッチンカーを目当てに来園してくださる方もいらっしゃいました。 星を観る会銀河とは、例年同様に天体観測イベントを開催しました。コロナウイルスの影響で開催回数や体験人数は減少しましたが、参加者には楽しんでいただきました。 今後もこれまでの繋がりを大切にしつつ、新たな繋がりを作り、更なる公園の発展に努めていきます。	B	地域団体と良好な関係を保ち、連携して事業を行えている。今後は、更に新たな団体との関係を構築し、情報交換や地域交流を深めていくことを期待したい。
利用者アンケート	B	公園の整備や施設について、概ね満足いただけているという評価をいただきました。 イベント開催の要望が多く寄せられました。新型コロナウイルスの影響で、実施が難しくなっていますが、実施可能なものについては検討を進めていきます。	B	アンケート結果は、公園全体への満足度に対して満足であるとの回答が多数を占めている。利用者の声を反映させるために、イベント時などを利用してより多くの方からアンケートを実施していただきたい。
事故・苦情	B	事故や苦情は、特にありませんでした。 ふわふわドーム付近に設置してある防犯カメラから常時、状況を把握しており、マナー違反があった場合は随時対応し、トラブルを未然に防ぎました。	B	利用者からの苦情は職員が共有し、適切に対応している。引き続き、安心して利用できる施設となるよう、危険箇所の点検を十分に行い、事故の未然防止に努めていただきたい。
指定管理者の経営状態			適正である。	

総合コメント（市）

指定管理者は、今治市公園条例及び施行規則並びに業務仕様書に基づき、施設の特徴を踏まえた管理運営に努めており、指定管理業務の履行が適切に実施されていると認められる。自主事業においては、スカイランタンやマルシェなど独創的な事業を多数実施しており、イベント参加者も多く公園の活性化に寄与している。引き続き利用者の利便性向上や業務の効率的運営を目指し、施設利用者の増加へとつながる魅力的な取組を進めていただきたい。また、今後は、地域団体、ボランティア団体等との連携を大切に、協働して公園管理ができるような運営を希望する。